

本学の学生2名が特殊詐欺を防止 福岡東警察署から感謝状を授与されました

本学 生命環境化学科3年 藏森歩さんと今西秀太さんが、高齢女性を特殊詐欺から守ったとして福岡東警察署から感謝状を授与されました。2人は2022年11月22日（火）本学のアプローチ広場にて80代女性にゆうちょ銀行のATMの場所を尋ねられました。女性のあわてた様子を不審に思い、その場で女性の携帯への着信に電話を替わると、明らかに詐欺の電話でした。2人は電話の相手の脅しに負けず、女性を本学学生課に保護し、無事被害から守ることができました。

12月26日（月）、福岡東警察署にて2人に感謝状が手渡されると、清々しい笑顔で被害を防ぐことができて良かったと話しました。

福岡工業大学（福岡市東区）の3年、藏森歩さん（21）と今西秀太さん（21）は、「なめるなよクソガキ」「こっちは暴力団とも関係があるんだ」という脅しを受けながら、電話詐欺被害に遭いそうになったお年寄りを助けた。11月下旬、2人は大学付近で、80代の女性から「ゆうちょ銀行のATMを探しています」と声をかけられた。現金を振り込むのとだったが、「こっか不安そうだった。直後、女性の携帯電話に着信があった。今西さんが携帯通話でピン 脅しに負けず

80代あわや詐欺被害 福岡工大の2人救う

県警、感謝状

福岡工業大学（福岡市東区）の3年、藏森歩さん（21）と今西秀太さん（21）は、「なめるなよクソガキ」「こっちは暴力団とも関係があるんだ」という脅しを受けながら、電話詐欺被害に遭いそうになったお年寄りを助けた。11月下旬、2人は大学付近で、80代の女性から「ゆうちょ銀行のATMを探しています」と声をかけられた。現金を振り込むのとだったが、「こっか不安そうだった。直後、女性の携帯電話に着信があった。今西さんが携帯通話でピン 脅しに負けず



写真中央左から 藏森 歩さん（八幡南高校出身）と 今西 秀太さん（東福岡高校出身）

電話の相手の男は「NTT関連のサポート会社の者」と名乗り、「携帯電話の使用料として9万9600円を振り込んでほしい」と求めた。遅れると30万円請求するという。今西さんは詐欺と確信し電話を切った。再び着信し今度は藏森さんが替わって問い詰めた。すると男は豹変し、脅しをかけてきた。2人は携帯電話の電源を切り、大学の学生課に女性を連れていき、保護した。女性は一人暮らしで誰にも相談できなかつたといふ、「助けてくれたらいい」と述べたという。藏森さんは「男にすぐまわしたときは手が震えたが、おばあさんの不安を思い勇気をもって対応した」、今西さんは「詐欺は被害者の心まで深く傷つける。防いであらう」と話した。2人には26日、東警から感謝状が贈られた。（前田伊也）

朝日新聞朝刊（12月27日（火）付）に掲載されました



学生のコメント

藏森さん

「電話口の男にすざませたときは『多分詐欺だろう』と思いながらも怖くなって電話を持つ手が震えました。おばあさんも怖かっただろうし、不安だったと思います。あの日勇気を出して声をかけて本当に良かったです。」

今西さん

「明らかに不安そうで、焦っている感じだったおばあさんに違和感を覚えて声を掛けました。詐欺被害はお金だけでなく、被害者の方の心も深く傷つけるものだと思うので、未然に防ぐことができて良かったです。」